

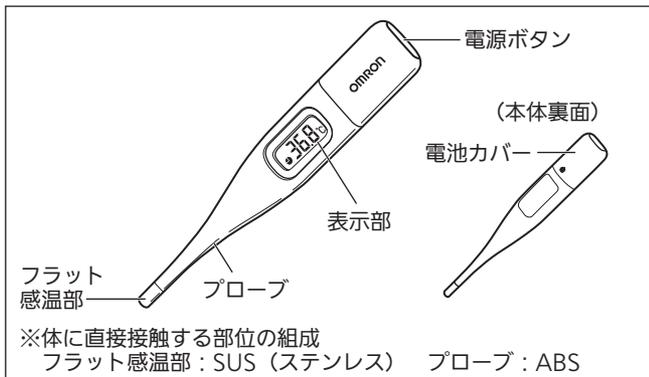
電子体温計 MC-6740シリーズ

【禁忌・禁止】

- ・検温結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導に従ってください。
[自己診断は、病気が悪化する原因になります。]
- ・人の検温以外に使用しないでください。
[動物などを無理に測ろうとすると、暴れてけがをする原因になります。]
- ・本製品はわき用の体温計です。わき以外(耳や口中など)で検温しないでください。
[正しい検温ができません。耳などを傷つける原因になります。]
- ・乳幼児の手の届かないところに保管してください。
また、お子様だけのご使用はさけてください。
[自分で無理に測ろうとしてけがをする原因になります。]
- ・電池やねじ、電池カバーは乳幼児の手の届かないところに置いてください。
[乳幼児が電池や電池カバーを飲み込む恐れがあります。]
- ・電池を加熱したり、火の中に入れてたりしないでください。
[破裂などにより、けがの原因になります。]

【形状・構造及び原理等】

1. 主要部の形状と名称

2. 構成
付属品

- | | |
|---------------------|----|
| リチウム電池 CR1220 (お試用) | 1個 |
| 収納ケース | 1個 |
| 取扱説明書 | 1部 |

3. 本体寸法及び重量

- | | |
|------|------------------------|
| 外形寸法 | : 幅20.4×長さ138×厚さ12.5mm |
| 本体質量 | : 約14 g (電池含む) |

4. 電気的定格

- | | |
|------|----------------------------|
| 電源電圧 | : DC 3V (リチウム電池 CR1220×1個) |
| 電撃保護 | : 内部電源機器 BF形装着部 |
| 消費電力 | : 0.01 W |

5. 作動・動作原理

本製品は、サーミスタの抵抗変化を利用して温度を検出し、検温開始から約30秒後に予測値を表示し、その後、約3分までは予測値を、それ以降は、実測値の最高温度を0.1℃単位で表示する電子体温計である。
検温中は、検温開始から約30秒後に予測検温が終了した事を知らせるブザーが鳴る。検温をそのまま続けると、予測検温開始後から約10分後に実測検温終了のブザーが鳴る。

6. 性能及び安全性に関する規格等

- 最高温度保持機能：実測して定常状態に達した後の最高の温度値を保持し、一定時間又はリセットするまで表示する
- デジタル表示：実測した体温をデジタル表示する
- 最大許容誤差：一般用 ±0.1℃ (32.0～42.0℃)
※標準室温23℃にて恒温水槽で実測検温した場合
- 電源電圧：試験前後の温度表示の差：一般用 ±0.2℃以内
- 防 浸：試験1回目と2回目及び1回目と3回目の温度表示値の差：一般用 0.1℃以下
- 測温範囲：一般用 32.0～42.0℃
- 最小表示単位：一般用 0.1℃
- 測温範囲外告知：32.0℃未満のとき「L」を表示、42.0℃を超えるとき「H」を表示
- 感 温 部：サーミスタ
- 測定方式：予測・実測（ピークホールド方式）
- 体温表示：デジタル表示3桁+℃表示、0.1℃毎
- 使用環境条件：+10～+40℃/30～85% RH

【使用目的又は効果】

感温部を部位に接触させて、腋窩の体温を測り、最高温度を保持しデジタル表示すること。

【使用方法等】

- 電源ボタンを押して電源を入れます。
- 表示部が「検温準備完了表示」になっていることを確認します。
- 感温部をわきに挿入し、密着させます。
- 予測検温を終了するまで、本体を保持します。
- 予測検温終了のブザー音で、予測検温結果を確認します。
- 予測検温のみの場合は、電源ボタンを押して電源を切ります。実測検温の場合はそのまま検温を続けます。
- 予測検温開始から約10分で検温が終了しブザー音が鳴ります。
- 実測検温結果を確認し、電源ボタンを押して電源を切ります。
・詳細については取扱説明書をよくお読みください。

【使用上の注意】

- 指定の電池を使ってください。
- 電池の⊕⊖極を正しく入れてください。
- 周囲温度が10～40℃の範囲で使用してください。
- 連続して検温しないでください。一度電源を切り、30秒以上間隔をあけてから、測り直してください。
- 強い静電気や電磁波のある場所で使用しないでください。
- 本体を収納ケースに入れる際は、本体の向きが正しいことを確認してください。
- アルコールを使って汚れを拭き取る場合、表示部にかからないようにしてください。汚れを落とすときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
- 検温中、感温部を検温する部位に密着させるように固定し、空隙はつからないようにしてください。また、大幅に動かさないでください。
- 電池の電圧が低下すると電池交換マークが表示されますので電池を取り替えてください。
- 運動や入浴後は、30分以上あけてから検温してください。
- 飲食後は、30分以上あけてから検温してください。
- 起床直後の行動開始時期は、比較的激しく体温が上昇しますので、30分以上あけてから検温してください。
- わきの下が汗ばんでいるときは、わきの下を乾いた布で数回拭いてから検温してください。
- 感温部およびプローブは防浸ですが、それ以外(表示部など)は防浸ではありません。本体を水につけないでください。
- 感温部を強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- 本体や収納ケースに強い衝撃を与えたり、落としたり、踏んだりしないでください。
- 分解や修理、改造をしないでください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 次のようなところに保管しないでください。
 - 水のかかるところ。
 - 高温・多湿、直射日光、ほこり、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
 - 振動、重圧、衝撃（運搬時を含む）のあるところ。
 - 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。
- 保管環境条件：-20～+60℃/10～95% RH

2. 耐用期間

標準的な使用期間：5年 [自己認証（当社データ）による]

【保守・点検に係る事項】

- 故障した場合は勝手に修理、分解せず、お客様サービスセンターにご連絡ください。
- 勝手に改造しないでください。
- 本製品に水や化学薬品をかけないでください。
- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみ込ませた布をたく絞って拭き取った後、やわらかい布でから拭き取ってください。
- 消毒する場合は、消毒用アルコール綿で2～3回拭き取ってください。

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称等】

製造販売元：オムロンヘルスケア株式会社

電話：0120-30-6606

(オムロン お客様サービスセンター)

取扱説明書を必ずご参照下さい。